

戦国武将とオレの人生

児玉 真人 (全障研茨城支部)

Key Word : 戦国武将 当事者 人生



1 研究の課題・目的—オレと歴史—

- ・オレは、ダウン症で生まれた。オレは、そのことを…と思う。
- ・オレは子どものころから、社会や歴史がすきだった。特に戦国時代が好き。
- ・小学生の時は、騎馬戦が好きになった。
- ・中学校でも、騎馬戦があった。激しく合戦を繰り広げた。
- ・高等部では、古墳に行ったのがおもしろかった。
- ・今は、独立行政法人の農研機構で植木の仕事をしている。週2回、夜、斬桐舞で学生と一緒にユニバーサルソーランを踊っている。本人サークルを作って、カレーやホットケーキ作り、カラオケ、ボウリングなどをしている。さおりおりもしている。
- ・上杉謙信を大河ドラマで見て、あこがれてから調べようと思った。
- ・調べたことが、オレの人生に、プラスになればと思う。

2 研究方法

本やインターネットから調べることに、上杉謙信について善光寺に行って調査(2014年1月)した。

3 調査結果

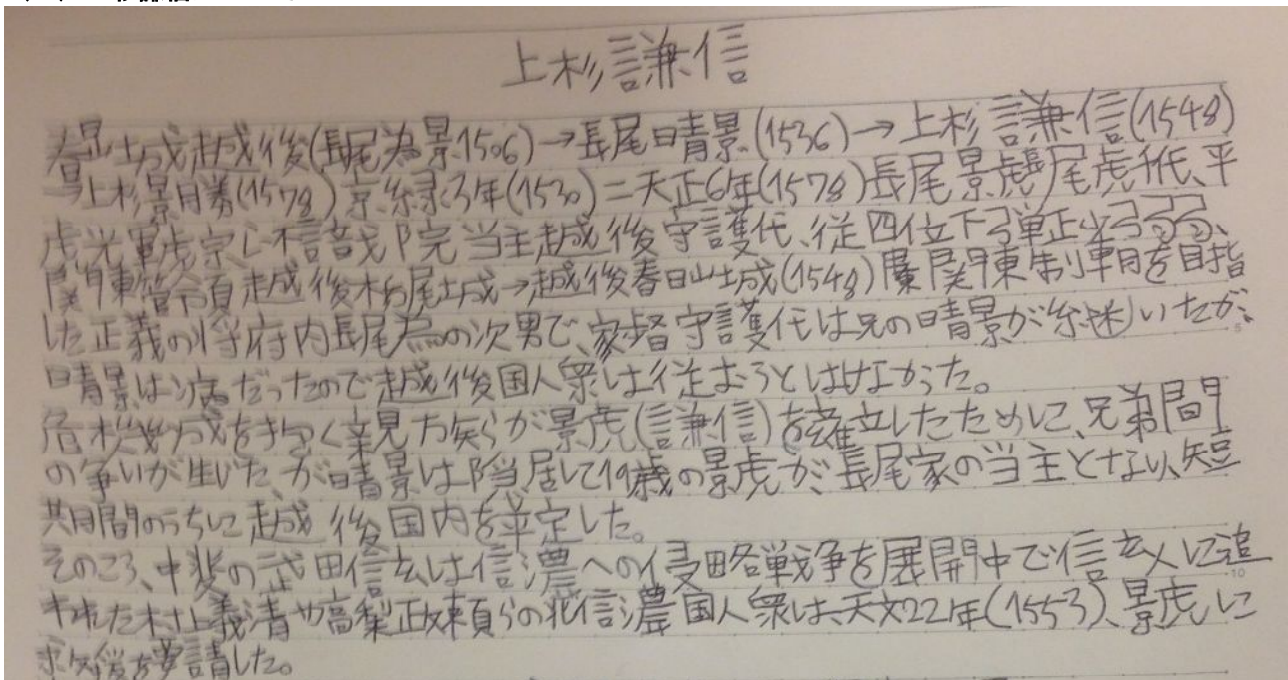
(1) 川中島の戦いについて

- ・川中島の場所などを調べました。

(2) オレの建てたいお城

- ・オレが考えたお城の案を教えます。

(3) 上杉謙信について



4 考察

- ・自分もあの時代にいたら殺されていたかもしれない。
- ・武田軍を包囲していたかもしれない。川中島でも合戦を繰り広げていたかもしれない。俺だったら絶対に負けなかったと思う。
- ・戦国最強ヤンキーになって、馬にまたがって暴走してやる。そして農民を集めてお祝いする。毘沙門バンドを作る。特別支援学校の卒業生は家臣にして、チャンバラ学校の専攻科で、勉強と実習は、馬の世話を。オレは、負けないでやっていこうと思う。

おわりに

茨障研に入って、オレは論文を書きたいと思った。戦国時代のことが役に立てばうれしい。